

平成29年10月4日

◎**浜田議長** 本日は最初の委員会ですので、議長のほうから招集をいたしました。

決算特別委員会は、公営企業局会計に始まり、一般会計、特別会計まで、県政全般について幅広く、また時間は10月20日から12月1日まで、延べ11日間の長時間にわたって審査をしていただくことになっております。

御承知のとおり、本県の財政力指数は、0.3未満のグループに属し、極めて厳しい現状にありますので、それぞれの事業目的は達成されているのか、また無駄な経費の支出や法令等の違反はないのかなど、幅広い視点での審査に加え、審査結果を今後の財政運営にどう反映させていくかといった検討など、当委員会には大変重い役割が課されております。御苦勞をおかけすると思いますが、よろしく願いをいたしまして、簡単ではございますが御挨拶といたします。

(担当書記挨拶)

◎**書記** 本日は、初めての委員会でありますので、委員長が互選されるまでの間、委員会条例第7条第2項の規定によりまして、年長であります土森委員に、その職務をお願いいたします。

◎**土森年長委員** それでは、年長である私が暫時の間、議事を進めさせていただきます。

ただいまから委員会を開会いたします。(12時33分開会)

直ちに委員長の互選を行います。互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「指名推選」と言う者あり)

◎**土森年長委員** 「指名推選にせよ」という発言がありましたので、委員長の互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎**土森年長委員** 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

どなたか推薦がございましたら、お願いします。

(「土森委員を推薦したい」と言う者あり)

◎**土森年長委員** 私に委員長をとということですが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎**土森年長委員** 御異議ないようでございますので、私が委員長をさせていただくことに決定いたしました。

それでは、委員長就任の御挨拶をさせていただきます。

ただいま浜田議長からお話がありましたように、28年度の決算について審査をする、この決算特別委員会というのは非常に重要な委員会であります。私も過去を振り返ってみま

すと、5回委員長をさせていただいております、今回は6回目ということではありますが、年もっておりますので若いときのようにはいかんとおもいますが、ぜひまた委員の皆さんの御協力を賜りたいと思う次第であります。高知県の状況を浜田議長が話されましたけれども、産業振興計画を中心にするすべての数値が上がってまいりました。平成28年度は、有効求人倍率が1.13というかつてないような率でありまして、そういう中でしっかりとした政策が進められているのか、そして政策を中心にする予算がどういう位置付けをして正しく執行されているかどうかということを審査する重要な委員会でもありますし、財政的にも大変厳しい状態であります。無駄なものがあったのではないか、いやいや正しく執行されている、そういうことも多々あると思いますが、ぜひ委員の皆さん方の御協力を賜りまして、県民の皆さんのためになる、幅広い28年度決算の審査をしていきたい、このように考えておりますので、ぜひとも御協力御支援のほど、よろしく願いをし、委員長の挨拶とさせていただきます。

それでは、本日の委員会の以後の日程案等を書記に配付させます。

(日程案配付)

◎土森委員長 お諮りいたします。

本日の委員会の以後の日程につきましては、お手元にお配りしました日程案によりたいと思いますが、御異議ありませんか。

(異議なし)

◎土森委員長 御異議なしと認めます。

それでは、これより副委員長の互選を行います。互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「指名推選」と言う者あり)

◎土森委員長 「指名推選にせよ」という発言がありますので、副委員長の互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎土森委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

お諮りいたします。委員長である私が指名することにいたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎土森委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

副委員長に西森雅和君を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名いたしました西森雅和君を副委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎土森委員長 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました西森雅和君が副委員長に当選されました。

ただいま副委員長に当選されました西森雅和君に本席から告知をいたします。

ここで、副委員長の就任の御挨拶があります。

◎西森副委員長 ただいま土森委員長の指名をいただき、そして皆様の決定をいただきました、副委員長の西森雅和でございます。

先ほど11日間という長い決算特別委員会ということでございますけれども、皆様方の御力添えをいただきまして、土森委員長をしっかりと補佐しながら、円滑な委員会運営をしてまいりたいと思っておりますので、皆様の御協力をよろしく申し上げます。

◎土森委員長 以上で、副委員長の互選を終わりました。

続いて、委員席を決定いたしたいと存じますが、いかがいたしましょうか。

(「委員長一任」と言う者あり)

◎土森委員長 それでは、私のほうで決定することにいたします。

(書記が委員長から委員席の封筒を受け取り名札を置く)

◎土森委員長 これで、委員席は決定いたしました。各委員は、名札の席にお移りください。

以上をもって、本日の日程は終了いたしました。この際、お諮りいたします。

「今後の委員会活動日程の件」を日程に追加し、議題といたしたいと思っておりますが、御異議ありませんか。

(異議なし)

◎土森委員長 御異議なしと認めます。

それでは、今後の委員会活動日程の件を議題といたします。

書記に資料の配付と説明をさせます。

(委員会活動日程案配付)

◎書記 決算特別委員会の今後の活動日程案について、御説明いたします。

9月定例会において付託されました平成28年度決算については、公営企業会計の決算審査を10月20日に行い、一般・特別会計については、10月25日から11月10日までの9日間にわたりまして、決算審査を行うこととしています。

その審査を受けまして、12月1日に取りまとめの委員会を行うこととしています。

以上で説明を終わります。

◎土森委員長 お諮りいたします。今後の委員会活動日程につきましては、お手元に配付しております日程案によりたいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎土森委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

なお、細部については、正副委員長に一任をお願いいたします。

次に、当委員会の県外調査についてお諮りいたします。

当委員会は必要に応じて県外調査を行っておりますが、県外調査の日程を確保できないことから、今年中止してはどうかと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なし)

◎土森委員長 それでは、県外調査については中止することと決しました。

以上をもって、本日の日程は全て終了いたしました。

これで、本日の委員会を閉会いたします。

(12時43分閉会)